



◆今も昔も耐久の修学旅行は 楽しく、魅力いっぱい！

耐久高校では1年生の3学期に沖縄へ修学旅行に行くのが伝統です。今年は2月1日からの2泊3日で、初日は学年全体での平和学習、2日目はクラスごとの体験学習、最終日はタクシーを借り切ったグループ行動と、バラエティーに富む内容です。

◎「私達に出来ることは何か」を考えた1日目

「ひめゆりの塔」を初めて訪れて実際に話を聞き、戦時中に使われていた道具や、戦争で命を落とした同世代の女生徒一人ひとりの写真やコメントを見たことで、沖縄戦の怖さと悲惨さを思い知りました。また実際に沖縄戦で使われていた壕に入りました。



クラスで訪れた壕は横穴ではなく縦穴で足場が悪く、懐中電灯を消すと真っ暗で、立っていることが大変なほどでした。このような中で生活していた当時の人のことを思うと、人間の理性が欠けてしまうのもわかる気がしました。多くの戦争被害者の無念や苦しみを知り、もう二度と戦争を起さずにはいけないと改めて強く思いました。(1年2組 牛居万美)

◎「沖縄の魅力」を感じた2日目

沖縄でも冬の時期に入っていたため、天候はすぐれず、曇りでした。他のクラスではカヌーやバナナボートなどの外での体験でしたが、私のクラスはシーサー作りとガラスコップ作りを体験しました。シーサー作りは、まず土台を作って見本を参考にしながら細かい部分を作りました。ガラスコップ作りでは、ガラスの色を決め、指導員さんに手伝ってもらいながら息を吹いてふくらませ、形を整えて完成させました。どちらも世界に一つだけのものなので大切にしたいです。また、昼食を終え、午後からは「美ら海水族館」を見学しました。大きな水槽の中で泳ぐジンベイザメの迫力に圧倒されました。夕食後には同世代の「沖縄アクターズスクール」によるパフォーマンスを見ました。激しいダンスと素晴らしい歌声に、みんな釘付けになっていました。最後は一緒に盛り上がりました。



◎「計画性と積極性」を学んだ3日目

最終日の朝、ホテル前ではたくさんのタクシーの運転手さんが出迎えてくれました。何もわからない沖縄に不安を抱きながらも胸を踊らせている私たちを案内してくれたタクシーの運転手さんとたくさん会話を交わし、コミュニケーションをとることができました。タクシーの中でも、グループのメンバーとタクシーの運転手さんとの笑いが絶えず、とても楽しいタクシープランになりました。このタクシープランを通して、自ら計画を立てることは楽しい反面、とても難しいことであるとともに、計画通りに物事を進めることの大変さを実感することができました。人と交流するのも、自分の意志を自分の言葉で相手に伝えるのも、「積極性」が大切であると学ぶことができました。自分からできこそ、世界を広げられると思います。これを機に、何かをする時は自分から「積極的に」行い、自分の世界を広げ、人の笑顔の源となれる存在になりたいです。(1年5組 児嶋ひなた)



◆2学年大いに盛り上がる。

8日(木)、LHRで、2学年全体によるレクリエーションを実施しました。運営に関しては、生徒会メンバーが中心となって、様々な楽しいゲームを実施しました。中でも、15人が1チームとなって移動する「人間ボートレース」や、難しい漢字を床に寝そべりながら体で表現する「人文字ゲーム」は大きな盛り上がりを見せました。今回のレクリエーションを通じて、生徒には2学年としての絆や自覚をさらに深めてもらい、次年度の最終学年へと繋げていってほしいと思います。



◆3年生にエール！ 「3年生を送る会」

28日(水)、卒業式の予行に引き続き「3年生を送る会」が行われました。合格発表からの3年間を動画にまとめて上映したあと、1・2年生が3年生にファンキーモンキーベイビーズの「ありがとう」を贈りました。歌の途中で3年生の先生方が歌い出すと3年生が歌い出し、全校合唱となりました。最後に在校生から3年生にエールを送り、感動的な「3年生を送る会」になりました。



3月の予定

- 1日(木) 卒業式
- ~7日(水) 1,2学年末考査
- 12日(月) 県高等学校入学考査
- 14日(水)~26日(月) アメリカ姉妹校短期留学
- 15日(木) 1年防災スクール
- 16日(金) 特別教育活動体験発表会
- 22日(木) 合格者説明会
- 23日(金) 修了式、合格者制服・体育服採寸
- 29日(木) 合格者宿題質問日



